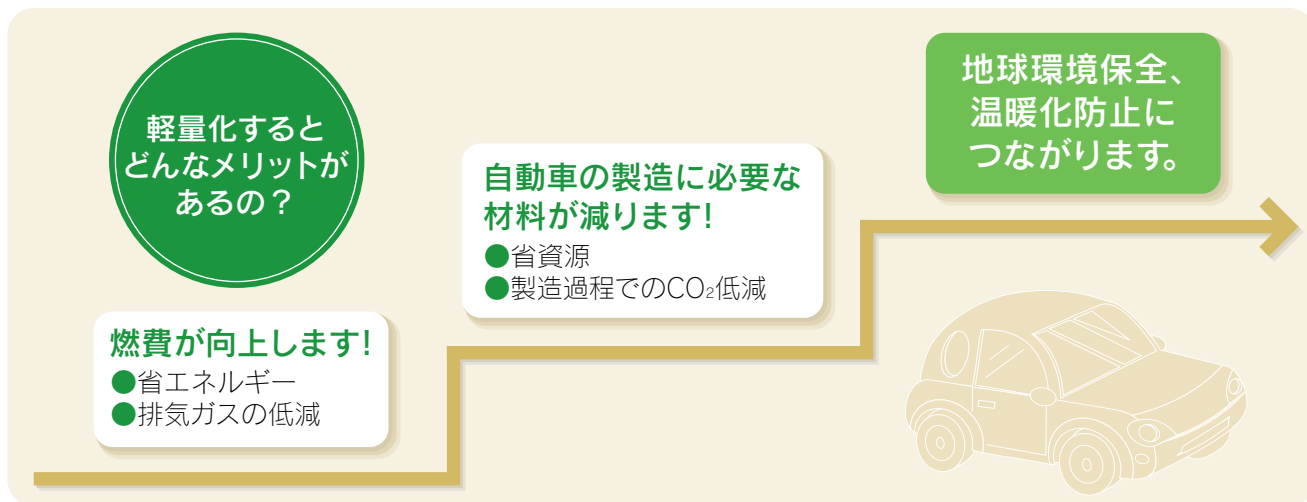


# 製品の軽量化と材料の再利用

低燃費な自動車づくりに貢献するために、当社では各種部品の小型化や単純化による軽量化に取り組んでいます。また部品へのリサイクル材料の使用を積極的に導入するなど、開発段階でも廃棄物の低減を進めています。

## 軽量化によるメリット



## インストルメントパネル用スイッチの小型化と軽量化

従来のインストルメントパネル部に使用していた標準スイッチは、夜間照明用にバルブを使用していたため、放熱用の空間が必要でした。新標準スイッチでは、夜間照明用にLED（発光ダイオード）を採用することにより、放熱用空間が不要となったため、スイッチ全体の形状を変更しました。その結果、スイッチ部の小型化・軽量化が実現しました。

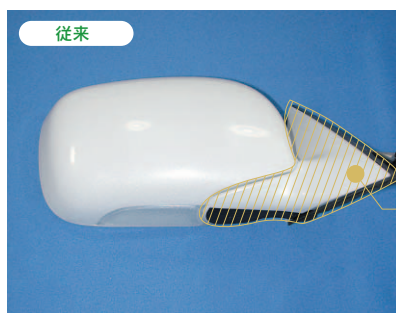


**43%の軽量化**

**36%の小型化**

## バイザーミラーステーの軽量化

バイザーミラーのステーについて、構造・材料の改良を行いました。従来は意匠部・剛性部材とも亜鉛製のダイガスト部品で構成していましたが、意匠部分にABS樹脂製のカバーを、剛性部材にアルミ製のダイガストを採用することによって、軽量化を実現しました。



**約70%の軽量化**

ABS樹脂製